

松苑会 会報

第4号



The University of
Shimane Junior College

公立大学法人 島根県立大学
短期大学部松江キャンパス 松苑会

〒690-0044 松江市浜乃木7丁目24番2号
電話・FAX 松江 (0852) 32-8586 (代表)
Email shouenkai@vesta.ocn.ne.jp
毎週木曜日10:00~14:00 (役員在室)

発行 平成29年7月1日

母校の創立七十周年に寄せて

松苑会

会長 来海 公子



会員の皆様におかれましては、つつがなくお暮らしいたことと存じます。さて、めまぐるしく変貌する現代社会にどのように

対応すればよいのか戸惑うことの多い日々でございますが、時は刻々と過ぎ私たちの母校「島根県立大学短期大学部松江キャンパス」は、今日まで着々と力強い発展を続け、昨年創立七十周年の記念すべき年を迎えました。そこで、松苑会も大学と共催で昨秋沢山の会員の皆様にお集まりいただき、島根県知事様を始め多数のご来賓の方々をお迎えし、盛大な記念事業を開催いたしました。当日は、遠路はるばるご出席いただいた恩師の方々と再会を喜び合う卒業生で、終始賑わいました。

顧みますと、母校は昭和二十一年島根県立女子専門学校として設立以来、山陰の女子高等教育機関として、地域社会に大きく貢献してまいりました。その間、大学で学んだ卒業生は一万名を超え、県内をはじめ全国各地で活躍されています。これも偏に島根県を始め各方面のご尽力により、専門的知識や技術を学んだことによるもので、卒業生として改めて心より感謝申し上げる次第です。

大学の七十年は、時代の変遷と共に幾多の移り変わりを遂げました。大学も公立大学法人となり、学科再編、男女共学を経て念願でありました四年生学部が平成三十年度に新設されることになりました。短期大学部も存置され大きく飛躍しようとしています。

また学舎の増改築に伴い、松苑会事務局もこれまでの建物からより便利な場所を計画して頂いております。

なお、これまでになかった卒業生会館が、教育後援会を中心として建設計画中であり、今後同窓会としても活用させて頂けるものと期待致しております。

創立七十周年を大きな節目として、母校の長い歴史と伝統ある教育・研究が時代の要請に応じて一層高められ、充実発展されることを願い、松苑会も会員一同益々絆を深め、母校と共にあゆみ続けてまいりたいと思っておりますので、皆様方のご支援ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

松苑会会報に寄せて

松江キャンパス副学長
岸本 強



(昭和五十六年四月保育科着任)

松苑会役員の皆様をはじめ、会員の皆様には日頃から本学の教育・学生支援から就職活動に至るまで、様々な場において多大なご支援を賜っており厚く御礼申し上げます。特に、松江キャンパス内に「松苑会事務所」を開設されてからは、繋がりが益々強く、より幅広くご支援を賜るようになりました。大先輩方が間近で温かく見守ってくださる眼差しは、学生にとりまして安心と安らぎを感じさせてくれるものとなっておりますと共に、大学にとりましても心強く、感謝の念で一杯です。

昨年度は松苑会様と共催とさせていただきます。創立七十周年記念事業を盛大に挙行させていただきます。昭和

二十一年の「島根県立松江女子専門学校(保健・被服)」設立を創立とし、古希を迎える本学短期大学部は、長年、島根県における女子高等教育機関として多くの有為な人材を輩出してきたと自負しています。平成十九年からは島根県立の浜田、出雲、松江の大学・短大が統合法人化と共に男女共学となり、今では少数ながら男性の卒業生も活躍しています。この度の「記念事業」は、平成三十年四月の開学を目指す四年制新学部設置申請作業を進めている最中での開催となりましたので、これまでを懐古するとともに、松江キャンパス改編を公表する絶好の決起集会でもありました。

平成三十年四月から松江キャンパスは、新設する四年制学部二学科と改編した短期大学部二学科が併設されることとなります(「人間文化学部 保育教育学科四〇・地域文化学科七〇 名称は仮称」と「短期大学部 保育学科四〇・総合文化学科四〇」。「健康栄養学科」は出雲キャンパスの四年制「看護学部」と一緒に、「看護栄養学部 健康栄養学科四〇」となり、短期大学部の募集は停止されます。七十年もの歴史がありますと、本学沿革にありますように、幾多の改編を経て現在があることが分かります。今回は中でも大きな変革ではあります。今後は中々も連綿と続くこの松江キャンパスにとっては歴史の一コマでしかないのかも知れません。

限られた紙面では全てを記すことはできませんが、平成三十一年度には「卒業生会館(仮称)」が建設予定で、卒業生の皆様との新たな交流拠点になることが期待されます。松苑会の皆様には、これからもよろしく指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

七十周年記念行事開催

創立七十周年記念総会・式典・パーティー 並びに公演会開催

平成二十八年十一月二十七日、ホテル一畑において創立七十周年記念行事を開催しました。

総会の際、溝口県知事をはじめ旧学長、旧教職員の方々など、たくさんのご来賓にご臨席を賜り、盛大な式典を厳粛に執り行いました。

島根県立大学短期大学部松江キャンパス

創立70周年記念行事

- 松苑会 総会
- 記念 式典
- 記念パーティー
- 記念 公演

と き 平成28年11月27日
と ころ ホテル一畑

共 催 島根県立大学短期大学部松江キャンパス
島根県立大学短期大学部松江キャンパス松苑会

島根県立大学短期大学部松江キャンパス創立70周年記念
(松苑会総会・創立70周年記念式典・記念パーティー・記念公演)

日 程

受付 9:00～9:50 (2フロア)

松苑会総会 10:00～11:00 (平安の間)

創立70周年記念式典 11:10～11:50 (平安の間)

記念パーティー 12:10～13:30 (平安の間)

記念公演 13:50～15:45 (サンシャインホール)

小泉八雲・朗読のしらべ

第1部 朗 演
「八雲が見た神々の国」
小泉 凡

第2部 朗読パフォーマンス
「望郷 ～失われることのない
永遠の魂の故郷～」
佐野史郎・山本恭司

式典に続いてのパティーは三百名余りの参加者で大きな会場いっぱい埋め尽くされ、数十年ぶりにお会いする恩師や久しぶりに出会う同級生との再会に、会場のあちこちで歓声が上がり華やかな雰囲気になってきました。

午後の公演は「小泉八雲・朗読のしらべ」と題して、小泉凡先生の講演に始まり、佐野史郎・山本恭司両氏の熱のこもった素晴らしい朗読パフォーマンスが繰り広げられ、会場が一体となつて感動の余韻を残しつつ終えることができました。



来海会長あいさつ



式典
の様子



溝口島根県知事あいさつ



本田学長式辞



ご来賓の方々

記念
パーティー
の様子



母校を支える松苑会の益々の発展を

短大 第五期卒 佐藤 千代子

島根県知事様をはじめ多数のご来賓の方々のご臨席のもと、「島根県立大学短期大学部松江キャンパス」創立七〇周年記念式典が盛大に挙行され、卒業生のひとりとして出席できましたことはこの上ない慶びです。

母校の淵源は一九四六年島根県立女子専門学校であり、卒業生は一万名を超えたとお聞きしました。

私は短大五期生で一九五九年に卒業しました学び舎は内中原校舎です。卒業と同時に島根県の生活改良普及員として、定年までおよそ四〇年間勤務しました。

当時の卒業生は、県内の学校や病院等の栄養指導・学校教育・保育・行政等に携わり会得した専門知識や技術を基に、現場に対応するために必死で努力した事を思い出します。

母校の名称は随分変わりました。開校から七〇年の歴史は社会の変遷と共に、素晴らしい発展を遂げ現在に至っています。

こうした大学の歩みを思う時、我が松苑会の七〇年という組織の重みを強く感じます。よりよい大学づくりに向けて松苑会の支援活動はひたすら母校の発展と、厳しさを増す社会へ巣立つ後輩のために、常に大学と協働して現在まで支援してきました。中心となって活動して下さいました歴代の会長様をはじめ役員の皆様から感謝申し上げます。

私達は短期大学部松江キャンパス創立七〇周年を大きな節目として、松苑会会員の絆を益々深め母校とともに力強く歩みたいと存じます。

小泉八雲・朗読のしらべ

ふるさと

失われぬことのない

永遠の

魂の故郷

感激した一日

短大二十五期

川井 恵 子

高校時代からの親友と六道湖を眺め、心は乙女に戻ってワクワク一畑ホテルへ。子育てや仕事も終わりが見えて、青春時代を懐かしく思う頃に迎えた母校七十周年でした。華やかな会場には大勢の卒業生の笑顔が集い、自然に気持ちが高まります。年齢も学科も違う方々とテーブルを囲み、いよいよ開宴。来賓入場で一同が注目する中、在学中と変わらない澁刺とした恩師の先生方を見つけ、感動の輪が広がります。祝辞では、今日まで多くの関係者の努力で、時代に沿った変遷を続ける母校の歴史が語られ、心からうれしく思いました。

例えば、入学と卒業の二年間で家族のように温かく身近な先生方、生涯の友と出会えたのは本当に幸せなことでした。地元には魅力あふれる沢山の卒業生と、県短出身というだけで親しくさせて頂くことが出来ました。近年、衰えていく気力・体力を淋しく感じる中、会場でお目にかかった先輩方の生き生きとした姿、祝賀会のあちこちでさり気なく細やかな心配りをされる役員の方々の楽しそうな言動に、

佐野氏、山本氏、小泉先生へお礼の島根ワイン



小泉凡先生講演



会場風景



記念式典に参加して

短大五十三期

石 倉 麻奈美

まだまだこれから！と励まされた気がしました。私も、後半の人生は良きお手本に習って豊かに年を重ねていきたいと思った一日でした。若い頃には気がつかなかった母校愛。私達の今日は間違いなくあの二年間が礎となっています。次回も必ず友と元気で出席し、母校の発展を応援し続けたいと思っています。

短大を卒業し、十年が経ちました。かつて目標としていた栄養士として、現在勤めています。仕事と子育てに追われる毎日で、楽しかった学生時代を忘れかけていた時に、七十周年記念式典の知らせが届きました。

式典当日、会場には三百人を超える参加者が集まり、とても賑やかに執り行われました。お世話になった恩師も列席され、当時と変わらない姿に嬉しく思い、学生気分に戻って声をかけさせてもらいまし



た。私の同期の参加はありませんでしたが、年齢も学科も違う方たちとでも同じ母校というだけで話がはずみ、目標に向かって学んだ日々を思い起こすことができました。仲間と一緒に取り組んだ実験やレポート、失敗をした実習：それがあって今の私があるのだと再確認するとともに、翌日からの仕事の励みを見つける機会となりました。

平成三十年度に学部・学科の改編があり、新体制がスタートされます。健康栄養学科も四年制となり管理栄養士の取得が可能になるため、これまで以上に卒業生の活躍が期待されます。一人でも多くの卒業生と一緒にお仕事ができることを心待ちにしながら、これからの学生たちをできる限り応援していきたいと思えます。

活動報告

1. ホームカミングデー（平成22年から開催）

第3回



大塚 茂 先生

～「のんびり雲」8年の歩み～

第4回



岩田 英作 先生

「えーさくおじさんの
ほっこり絵本ばなし」

第5回



前副学長 山下 由紀恵 先生

～「島根県各地で紡ぐ子ども・
保育・発達研究」～

平成29年度ホームカミングデー開催についてのお知らせ



と き 平成29年9月3日（日）

ところ 島根県立短期大学部松江キャンパス 体育館内研修室

講 師 保育学科美術工芸研究室 准教授 福井 一尊 先生

詳細については
同封のチラシを
参照

2. バスツアー（平成26年から開催）

今年で4回目となるバスツアーです。

昨年は由志園、水木しげるロード、大山みるくの里でした。

今年は、三瓶自然館サヒメルと石見銀山街歩きに出かけました。

参加された学生には大好評でした。



3. 飛鳥祭への参加

学生に混じって飛鳥祭に参加しています。

ここ数年は豪華（？）景品を用意してジャンケン大会で盛りあがっています。

4. 新入生歓迎球技大会

学生全員が集まる良い機会なので、松苑会のPRも兼ねてスポーツドリンクを配って応援しています。

4年制大学となるお知らせ

松江キャンパスは平成30年4月より4年制の新学部を開設することとなりました。保育教育学科と地域文化学科で構成する人間文化学部（学部名、学科名は仮称）。

また、今まであった保育学科と総合文化学科は短期大学部として存置されます。一方健康栄養学科は4年制となり出雲キャンパスに移転します。詳細は下図をご覧ください。

2018年4月 新学部開設! —無限の可能性を求め、新たなステージへ—

島根県立大学では、松江キャンパスにおける新学部の開設を柱とする学部・学科の改編を行います!

※現在計画中のものであり、認可申請により変更となる場合があります。

- 松江キャンパスに「保育教育学科」「地域文化学科」の2学科で構成する4年制の「人間文化学部」を新たに開設します。
- 短期大学部の健康栄養学科は4年制化のうえ出雲キャンパスへ移転します。
- 短期大学部は「保育学科」「総合文化学科」の2学科構成とし、定員を見直します。
- 出雲キャンパスの「看護学部」は、「看護学科」「健康栄養学科」の2学科で構成する「看護栄養学部」に改編します。

●現在

出雲キャンパス

看護学部【4年制】

看護学科
(80名)

松江キャンパス

短期大学部

保育学科
(50名)

総合文化学科
(140名)

健康栄養学科
(40名)

移転

●改編後(平成30年4月より)

出雲キャンパス

看護栄養学部【4年制】

健康栄養学科
(40名)

看護学科
(80名)

松江キャンパス

人間文化学部【4年制】

保育教育学科
(40名)

地域文化学科
(70名)

短期大学部

保育学科
(40名)

総合文化学科
(40名)

<http://matsuec.u-shimane.ac.jp/special/>

(注) () 内の数値は1学年の定員数、学部・学科名称は仮称

募金のお願い

4年制大学化に伴い、学舎の増改築計画が進められております。また、教育後援会（在学生の保護者会）が中心となって卒業生会館（仮称）の建設計画も進められております。

松苑会からはこれまで本館正面入口に陶板の壁画と体育館入口にブロンズ像を贈りました。このたびも記念に残るものを是非寄贈したいと思います。

卒業生会館（仮称）が完成すれば母校を会場にして同窓会を開催できるものと期待しております。そこで、このたびの大学の大きな変革にあたり、記念品募金をお願い致したく別紙を同封させていただきました。ご協力、何卒よろしく願い申しあげます。

会員の異動についてのお願い

会員の皆様の住所、氏名の変更等ご存知の方は事務局までお知らせ下さい。
事務局は毎週木曜日（10：00～14：00）に開いております。

編集後記

去る平成28年11月27日（日）にホテル一畑において松江キャンパス創立70周年記念行事を盛会のうちに終えることができました。その時に出席された皆様には、「松苑会70年のあゆみ」という写真を中心とした小冊子を記念品としてお渡ししましたが、出席いただけなかった皆様にも記念行事の様子と日頃の松苑会活動の様子を会報でお知らせできることを嬉しく思います。

ご家族やお友だちの間で会報のことが話題になれば幸いです。会報についてのご感想、松苑会活動へのご意見などありましたらぜひお寄せ下さい。（役員一同）

松苑会役員名簿 H29.6.1現在

役名	氏名	役名	氏名
会長	来海 公子	理事	太田 泰子
副会長	安部 文子	理事	菊池 伴子
副会長・事務局長	布志原 久美子	理事	景山 佳代
理事	吉川 和恵	理事	板倉 純子
理事	高瀬 泰子	理事	狩野 慶子
理事	野々村 三千子	理事	松本 史子
理事	栢田 智子	理事	福島 智恵美
理事	清水 和栄	理事	安達 砂奈江
理事	山本 知子	理事	加藤 志穂
理事	中野 志女子	監事	松浦 絹子
理事	西山 啓子	監事	古川 貴美子
理事	小森 久美子		

URL <http://www.u-shimane.ac.jp>

島根県立大学

検索